

オンライン津波避難訓練システム

# リアルハザードビューア®

3Dデジタルマップとシミュレーション結果を全天周画像と組み合わせ、住民目線の直感的な可視化を実現する3層マップ基盤技術を防災科学技術研究所と開発。簡単にオンライン津波避難訓練を行えます。

## リアルハザードビューア開発の背景

南海トラフ地震をはじめとする地震による津波災害や、近年多発する風水害において、発生時の人的被害を抑える方法として、住民への事前の防災教育、避難行動の理解が有効とされています。ただし、発生時期の予測が難しい災害であることから、住民が継続的に防災意識を保つことは難しい状況です。

そこで、凸版印刷と防災科学技術研究所は、住民が正しい津波・風水害の事前学習ができるオンライン避難学習システムを開発。災害リスクを直観的にわかりやすく可視化。住民や企業等の防災意識向上に寄与します。

## リアルハザードビューアの特長



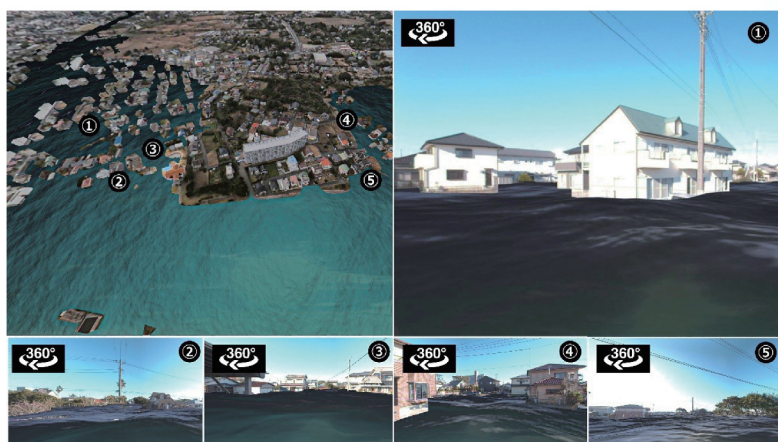
広域の浸水シミュレーションを可視化



地域の被災状況を自分視点で360度体験



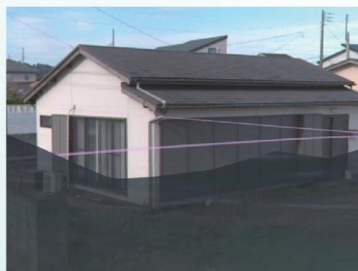
誰でもスマートフォンやパソコンから利用可能



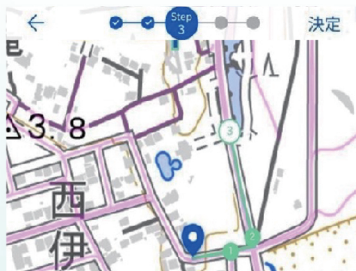
1. 3D地形データ・3D建物データをもとにした自治体ごとの浸水シミュレーション
2. 刻々と変化する浸水状況を対象地域内のあらゆる地点において自分視点で360度体験
3. 誰でもすぐにスマートフォンやパソコンから使えるブラウザベースのサービス

## リアルハザードビューアの機能と運用

### ① 浸水の可視化



### ② 避難シミュレーション



### ③ 防災情報の入力



住民

スマホ・パソコンでオンライン避難学習



リアルハザードビューア

自治体

住民の避難シミュレーションと入力された防災情報の収集



# TOPPAN NEWNORMAL

デジタルテクノロジーで共に創る  
ニューノーマル社会における  
新しいコミュニケーション  
詳しくは下のQRコードから!



凸版印刷オリジナルキャラクター  
小石川 彩

TOPPAN 株式会社

<https://www.toppan.com/ja/>

さがそう、  
あなた好みの  
暮らし方。

©TOPPAN 2022.6 K 2